

農作物病害虫発生現況情報（5月）キャベツ編

1 コナガ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺は、4月第1半旬から認められ、5月第5半旬までおおむね平年並みに推移した（図1）。
- (2) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、4月第6半旬に大きく上昇し、5月第3半旬まで平年より多く推移した（図2）。
- (3) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺は、5月第1半旬から認められ、おおむね平年並みに推移した（4月27日設置）（図3）。
- (4) 5月中旬の巡回調査では、産卵圃場は確認されなかった（平年15.7%、図4）。

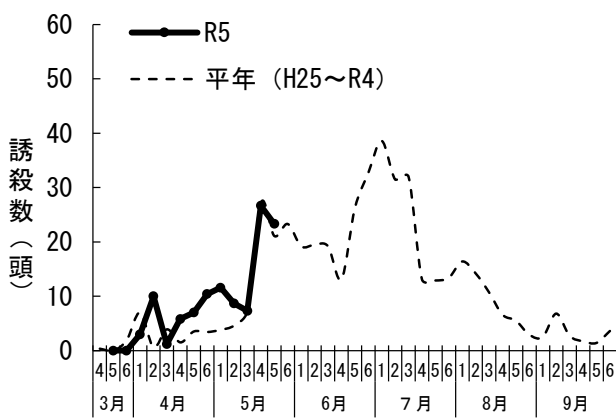


図1 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップの誘殺状況

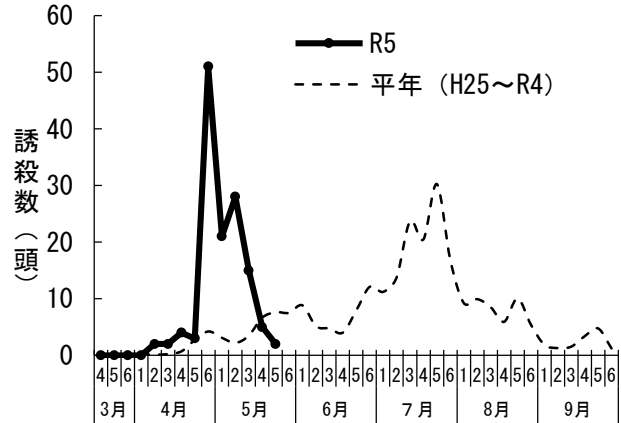


図2 軽米町におけるフェロモントラップの誘殺状況

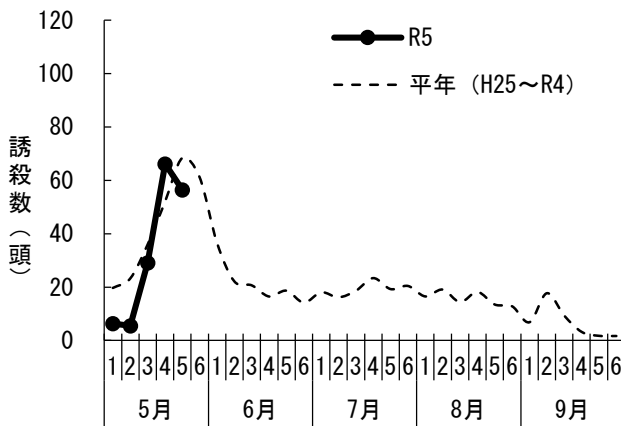


図3 岩手町におけるフェロモントラップの誘殺状況

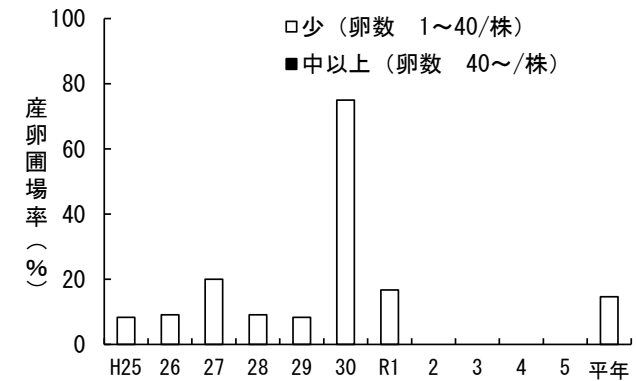


図4 コナガの産卵圃場率の年次推移（5月中旬）

2 モンシロチョウ

(1) 5月の巡回調査では、産卵圃場率は20.0%（平年56.9%）であり、平年より低かった（図5）。

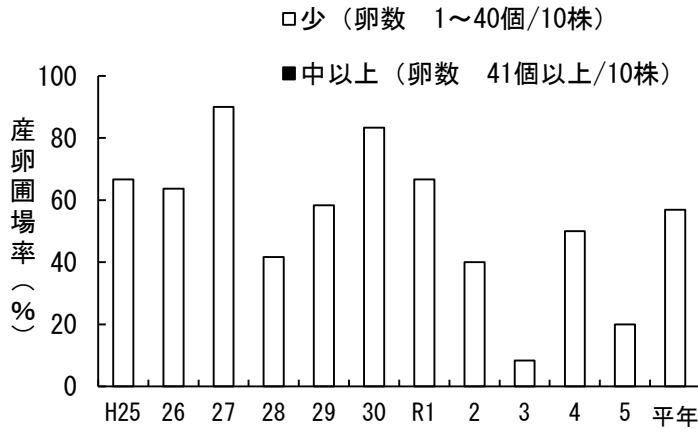


図5 モンシロチョウの産卵圃場率の年次推移
(5月中旬)

3 ヨトウガ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺は、5月第5半旬まで確認されなかった（図6）。
- (2) 基準圃場における産卵は、平年並の5月第6半旬に確認された。
- (3) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺は、5月第2半旬から確認された（5月5日設置）（図7）。
- (4) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺は、5月第2半旬から確認された（図8）。
- (5) 5月中旬の巡回調査では、産卵は確認されなかった。

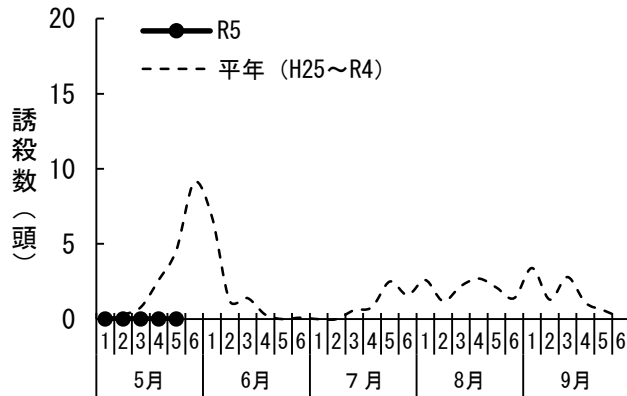


図6 基準圃場（北上市成田）におけるヨトウガのフェロモントラップの誘殺状況

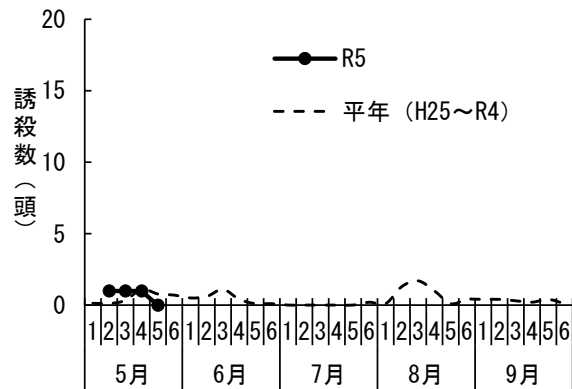


図7 軽米町におけるヨトウガのフェロモントラップの誘殺状況

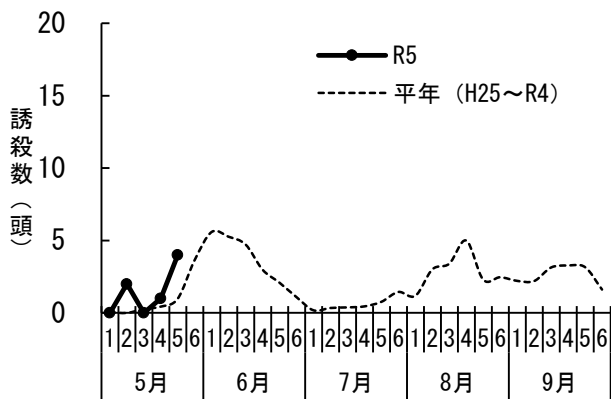


図8 岩手町におけるヨトウガのフェロモントラップの誘殺状況

4 タマナギンウワバ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺は、5月第3半旬から増加している（図9）。
- (2) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺は、5月第1半旬から確認された（4月27日設置）（図10）。
- (3) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺は、4月第2半旬から確認され、5月第2半旬まで平年より多く推移した（図11）。
- (4) 5月中旬の巡回調査では、産卵圃場率は80.0%（平年44.8%）であり、平年より高かった（図12）。
- (5) 基準圃場（北上市成田）では、5月第5半旬に産卵が確認された。

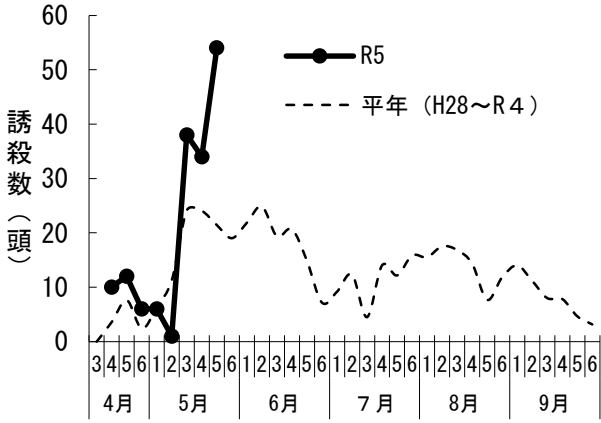


図9 基準圃場（北上市成田）におけるタマナギンウワバのフェロモントラップの誘殺状況

